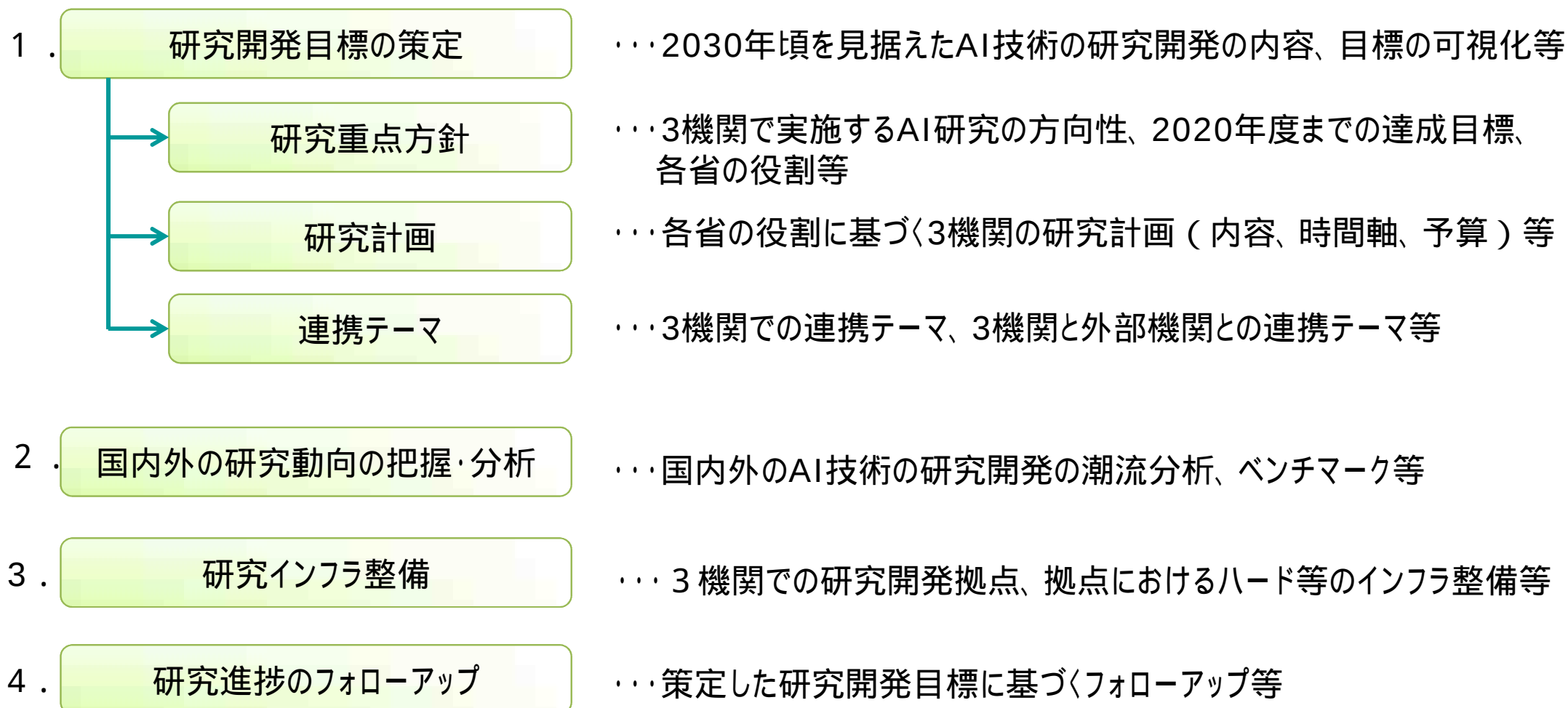


研究連携会議について（案）

平成28年5月24日
事務局

研究連携会議で議論すべき課題（案）

- 戦略会議は、次世代のA I 技術に関し、研究開発の総合調整を行うため、3省が行う研究開発での連携の具体化等の調査・検討を行う研究連携会議を設置する。（人工知能技術戦略会議運営要綱第6条第1項）
- 研究連携会議で調査・検討を行う課題（案）は以下のとおり。



課題解決に向けた工程表（案）

課題	平成 2 8 年度				平成 2 9 年度		平成 3 0 年度	
	5 6月	7 9月	10 12月	1 3月	上期	下期	上期	下期
研究開発目標 の策定（A案） （ 3 機関 ）	研究重点方針の検討 研究計画・連携テーマの検討	研究開発 目標の原案 の検討	研究開発目標の更なる検討		研究開発目標に従った研究連携の推進			
研究開発目標 の策定（B案） （ 3 機関 ）	研究開発目標 原案の策定 研究重点方 針の策定 研究計画・ 連携テーマ の策定	研究開発目標に従った研究連携の推進/ ロードマップの適宜修正						
国内外の研究動向 の把握・分析 （ JST/NEDO等 ）	調査項目等 の絞り込み	シンクタンクへの調査請負・報告 国内外の研究機関や企業のヒアリングの実施		調査分析/ ロードマップへの反映	必要に応じて、適時実施			
研究インフラ整備 （ 3 機関 ）	各研究拠点でのインフラ整備、 連携の在り方の検討		各研究拠点でインフラ整備等/ ロードマップへの反映					
研究開発目標の進捗 状況のフォローアップ （ 3 機関 ）						進捗フォロー アップ		進捗フォロー アップ



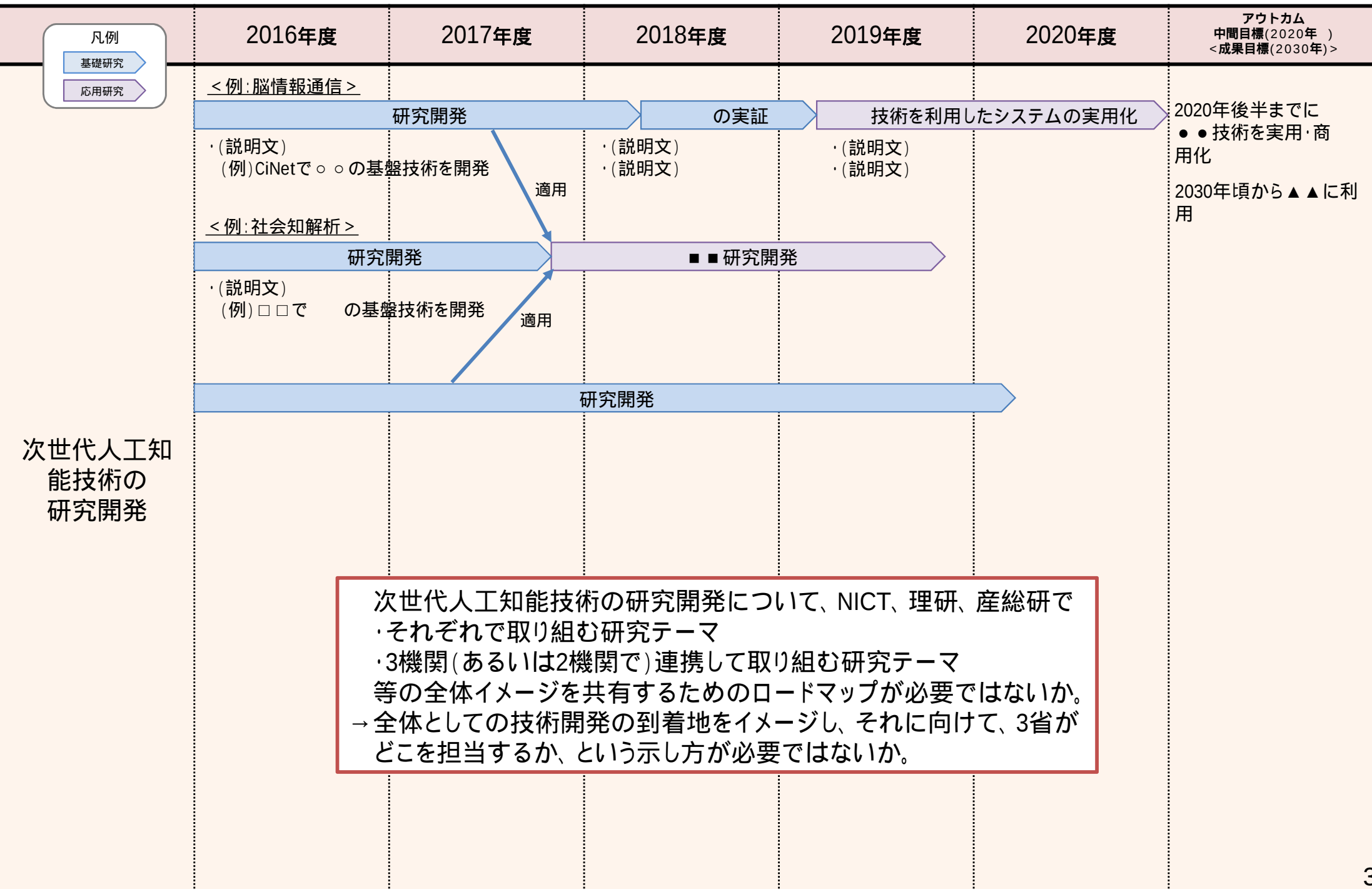
.....



：人工知能技術戦略会議の開催（P）（研究連携会議は月1回程度開催することを想定）

3省も検討に貢献

次世代人工知能技術の研究開発の目標(イメージ案)



次世代の人工知能技術の研究開発における3省連携体制

- (1) 各分野でのビッグデータの集積、センサーの量的・質的拡大 (IoT: Internet of Things)。
- (2) 人工知能の50年来の大きな技術的ブレークスルー (自ら特徴を捉え進化する人工知能を視野)。
- (3) 3省連携による研究開発成果を関係省庁にも提供し、政府全体として更なる新産業・イノベーション創出や国際競争力強化を牽引。

